

青少年係事業の内容及びコロナ情勢下における実施状況について

報告2

(分 掌)	(主な事業)	(事業内容)	(実施状況等)
青少年の育成に係る総合企画	あさひかわっ子夢応援プロジェクト	市内在住の中学生から将来の夢を叶えるために「今チャレンジしてみたいこと」を募集し、選考された企画に対して、実現に必要な支援を行う。	応募者数は昨年の11名に対し今年度は14名の申請。2次選考会及び希望者の研修は実施できたが、報告会はコロナ対策のため中止
	少年の主張大会	物事を論理的に考える力や、自らの主張を正しく相手に理解してもらう力を身につける契機となることを目的として、少年が意見を発表する機会を設ける。	当初募集を行い数件の申込があったが、北海道よりコロナ対策のため上川大会を中止する旨通知があり、旭川大会も急遽中止することとなった。
青少年団体の指導及び育成	子ども会活動 次世代健全育成事業	小学4年生から高校3年生までの会員で組織し、各種研修を行っている。異なる年齢の子どもたちが集まり、キャンプやレクリエーションなどの体験を通して、社会性、自主性及び協調性を養っている。	コロナ対策のため、例年実施している1泊2日のキャンプを中止し、日帰りのレクリエーション研修を実施。また、冬の宿泊研修も中止することとなった。
	異世代交流事業	世代の異なる子どもたちが交流を通して自律心や自主性を育てることを目的に、子どもたち自身が企画、立案及び運営を行うという形式で事業を行っている。	コロナ対策により、12月のクリスマス時期に実施している「あったかいねあさひかわ」を中止することとなった。
	若者活動支援	若者に活動の場や発表の場を提供し、その夢や希望を応援する。	コロナ対策により、食べマルシェ旭川が中止となったため、同ステージイベントも中止となった。
	職業体験	あさひかわキッズタウン	日々の学校生活や日常生活では体験することができない「職業体験」を通じて、働くことの意義や喜び、大切さを学ぶ機会を提供する。
青少年の非行防止	補導活動	各関係機関や団体と連携し、日々、市内中心部や郊外のゲームセンター、カラオケボックス及び公園等、また、市内で催される祭典等において呼びかけや補導活動を実施する。	コロナ対策のため、市で依頼している補導員による補導活動は中止し、警察や生徒補導協会等との連携による補導活動のみ実施することとなった。なお、コロナの影響により中高生の遊興施設利用が激減し、補導件数も減少している。
	出前講座	主に就学前の子どもを持つ保護者を対象に、子どもの安全と非行防止についての講義を行う。	依頼があれば実施する予定であるが、コロナの影響により今年度の派遣依頼はなし
	青色防犯パトロール	子どもたちを不審者や事件・事故から守るため、青色回転灯を装備した公用車で、小学校低学年の下校時間に合わせて通学路や人通りが少ない生活道路の巡視を行う。	夏場月に1回程度各地区の巡回を実施
	立ち直り支援・居場所づくり事業	補導活動の中で関わりのあった少年等を対象に、自分を見つめ直し、前向きに人生を歩んでもらうきっかけづくりとなるよう、様々な体験活動を実施する。	コロナ対策のため、今年度の体験活動は警察主体のものも市主体のものも全て中止することとなった。
	春日青少年の家	・旧春日小学校校舎を転用し、青少年の健全育成を目的とした野外活動施設として設置した。キャンプ用テントや寝袋を無料で貸し出している。 ・子ども会のキャンプ研修の会場として使用しているが、老朽化のため、大規模な補修が必要となった際には廃止する。	コロナ感染予防対策を徹底し、通常の施設運営を実施
所管施設の管理運営	児童センター(6館)	児童に健全で楽しい遊びを提供し、健康を増進し情操を豊かにするために、児童福祉法に基づいて設置している児童厚生施設である。子どもたちが自由に来館し、遊びを通じて仲間の輪を広げている。指定管理者による管理運営であり、令和2年度から新たに5年間の協定を締結する。	コロナ感染予防対策を徹底し、通常の施設運営を実施
	北彩都子ども活動センター	青少年の活動、子育て支援及び地域住民の日常生活の充実を図るための施設。バスケットゴールやクライミングウォール、ダンス練習用の鏡のある運動室、バンド練習ができる音楽室、打合せなどに使える和室などがある。指定管理者による管理運営であり、令和2年度から新たに5年間の協定を締結する。	コロナ感染予防対策を徹底し、通常の施設運営を実施